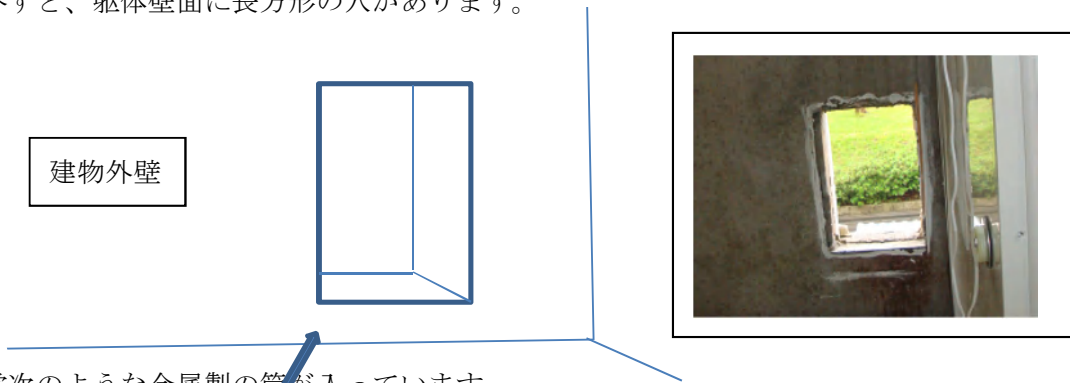


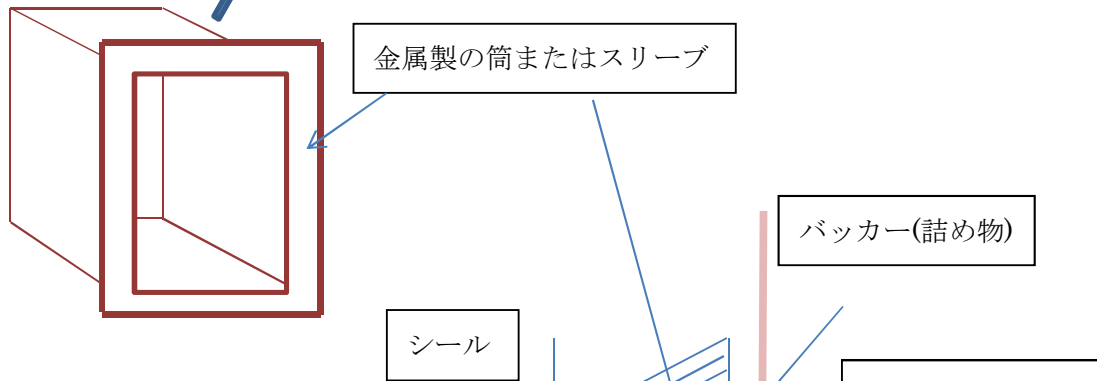
風呂釜交換時置ける注意事項(追補版)

風呂釜を交換する際、当C地区では次のような手順を徹底していただけるようお願いしています。

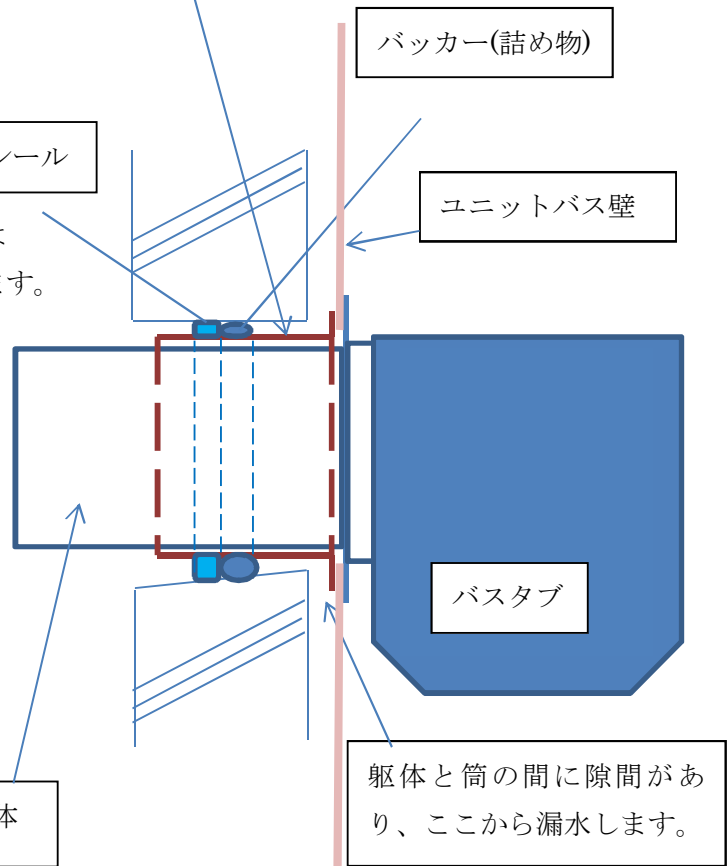
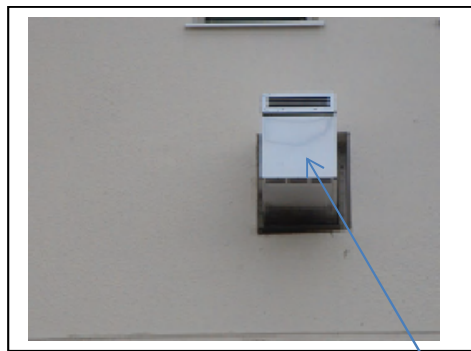
- 風呂側を外すと、躯体壁面に長方形の穴があります。



- 穴には通常次のような金属製の筒が入っています。



- この金属製の筒とコンクリート躯体の間には詰め物があり、その外側にシール材を打ちます。
- 風呂釜はこの筒の中に納めます。



- 風呂釜と、金属製の筒の間にはシール材は打ちません。風呂釜の熱によりシールが傷むからです。そのために金属製の筒が用意されています。筒とユニットバスの壁は密着させます。
- 所がこの金属製の筒を慣れない業者が処分してしまったり、筒と躯体の間にシールがきちっと打っていないと躯体と筒の隙間から階下のトイレや洗面所に漏水してしまうことになります。